

<担任から今月のメッセージ>

先日はお忙しいところ、参観にお越しいただきありがとうございました。“たった1ヶ月！されど1ヶ月！”の成長をみていただけたかな？と思います。

入園当初は、「ママー！」「お家帰るー！」と泣いていた子も、「しゅんしゅー」と、可愛く私たちを呼んでくれたり、「お魚一緒に見よう！」「よーいどん！しよう」と、たくさん話しかけてきてくれ、仲良くなれたことが嬉しいなあと実感する日々です。もう私の名前まで覚えて、「まりこ先生～」と呼んでくれる子もいるんです！！！！本当に嬉しいです。

4月は、「できない～！」と、ズボン・靴下・上履きなども自分では履けなかったり、リュックの開け閉めが出来ず泣いている子、コップやお弁当の袋が開けられなかったり、お箸セットが一人で開けられない子など、“出来ない”が多かったみんな。今は、「できない～」の音が聞こえてくると、「OOちゃんならできるよ！」と声掛けしながら、できるだけ見守るようにし、「がんばーれ！がんばーれ！」と応援しています。

（園では“がんばれ”は禁句ですが、応援するときはOKになっています）

すると、……

「できた！！！！」

と、達成感に溢れた嬉しそうな笑顔で教えてくれます。

先日「上履き履けない」と言う子を、「みんなで応援してあげよう！」と言うと、

「ばんが～れ！ばんが～れ！」と大きな声で一生懸命応援してくれ、とってもとっても可愛く、私も一緒に「ばんが～れ」と応援しちゃいました。もう少しで出来る！！という時はがんばれ！と応援していますが、普段からがんばっているみんなに本当は“がんばれ”は必要ないですね。だって、いつもがんばっているんですから！！

これからもっともっとみんなの「出来た！」を増やしていきたいです。ご家庭でも「OOちゃんならできるよ！」と、色々な事への挑戦を応援してあげてください！最高の笑顔のお返しをもらえますよ！

室内遊びでは、おもちゃの取り合いもありますが、「貸して！」「いいよ」が言えたり、表現できる子が増えています。自分が使っていたおもちゃでも、さっと貸してくれるかっこいい子や、泣いている子がいるとパツ走って、ティッシュを取りに行き渡してくれるなど、沢山の優しさを見せてくれていて、いつも感謝しています。友だち、大きいお兄さん・お姉さんたちとの関わりの中で、沢山の刺激を受けて、ぐんぐん成長して行ってほしいです！

高橋 まりこ

